

令和6年度

さいたま市桜区のまちづくり を策定しました

「桜区のまちづくり」は、桜区の将来像の実現に向けて、桜区の現状と課題を踏まえ4つの「まちづくりのポイント」に基づく事業等を掲載し、区民にわかりやすく説明するものです。

桜区の将来像

「三世代がつくる元気なまち」

1 自然と便利さが調和する、住みやすいまちづくり

豊かな自然環境などの地域資源を生かし、にぎわいを創出する事業や、生活環境の向上に必要な事業を実施します。



道路等の損傷箇所の早期発見・補修

2 子ども、高齢者、障害者等、全ての人にやさしいまちづくり

子育てや障害者を支援する事業や、高齢者等の健康づくりにつながる事業を実施します。



きらきらシルバー講座

3 安心して暮らせる安全なまちづくり

地域の人々との協働により、地震・風水害対策の強化につながる事業や交通安全・防犯啓発事業を実施します。



避難所開設・運営訓練

4 全ての人に参加するまちづくり

地域に暮らす誰もが気軽に交流し、連携して活動することのできる機会の充実を図ります。



区民ふれあいまつり

「桜区のまちづくり」は、桜区役所や区内の支所、市民の窓口、公民館などで配布します。また、桜区のホームページでも公開しますので、ぜひご覧ください。

なお、前年度の評価・検証を行うため、6月下旬頃、アンケート調査を実施いたしますので、ご協力をお願いいたします。



～令和6年度 桜区まちづくり推進事業予算～ 1億2,253万5千円

- 桜区まちづくり推進事業予算とは、桜区の特徴を生かした魅力あるまちづくりを推進するための予算です。（「桜区のまちづくり」に掲載の【局事業】予算は含まれていません。）
- 道路等の緊急修繕など身近な生活環境を維持するための経費や、各種イベント等の経費を計上しています。

問合せ 桜区総務課 ☎856・6123 📠856・6270

ますます元気教室(6月～8月開催分)

介護予防効果の高い「いきいき百歳体操」や栄養改善、
口腔ケア、認知症予防等の講習を行います。

会場ごとの日程や定員等は、お問い合わせください。

会場 田島・土合・栄和・大久保東公民館、文明堂あおぞらカフェ(在家)

対象 市内在住で、65歳以上の方

定員 各12～16人(抽選) ※結果は全員に連絡します。

申込み 申込書を記入し、直接、桜区高齢介護課又は各会場(文明堂を除く)へ。また、電子申請で申込みもできます。

※申込書は申込先で配布しているほか、区ホームページでダウンロードもできます。



申込期間 田島・土合公民館:5月1日(水)～15日(水)
栄和・大久保東公民館、文明堂あおぞらカフェ:
5月10日(金)～22日(水)

問合せ 桜区高齢介護課 ☎856・6178 ☎856・6271

こんにちは 区長 ですよ

4月から桜区長に就任しました、山本順二です。桜区の豊かな自然や文化・スポーツ施設等の地域資源を生かし、桜区の将来像「三世代がつくる元気なまち」の実現に向けて、区役所職員と共に努力してまいりますので、皆様のお力添えを賜りますよう、よろしくお願いいたします。

桜区では2ページに掲載したとおり「区のまちづくり」を策定しました。各事業について、局区を挙げて取り組んでまいります。人と人の結びつき、地域のつながりを大切に、区民の皆さんも一緒に、より住みやすいまちにしていましましょう。



桜区長 山本 順二

5月のすこやか運動教室

小学校や公園に設置された遊具を使って無理なく運動します。初めて参加する方も、日頃運動をしていない方も大歓迎です。当日、直接、会場へお越しください。

会場	期日	時間
千貫樋水郷公園	16日(水)	14時～15時30分 ※雨天中止
新開小学校	27日(月)	
田島氷川公園	28日(火)	

対象 おおむね65歳以上の方

持ち物 タオル、帽子、飲み物 ※動きやすい服装でお越しください。

問合せ 桜区高齢介護課 ☎856・6178 ☎856・6271

けんこう 健口教室

歯科衛生士や栄養士から、口腔ケアや食事改善、かむ力を鍛える方法等について学びます。

口の健康は、肺炎・認知症予防につながります。

日時 6月20日(木)、7月4日(木)・18日(木) (全3回)
9時30分～11時30分

会場 田島公民館 講座室

対象 市内在住で、65歳以上の方

定員 15人(抽選) ※結果は全員に連絡します。

申込み 5月27日(月)～6月10日(月)に、直接、桜区高齢介護課へ。

問合せ ☎856・6178 ☎856・6271

埼玉大学連続市民講座 part15

次世代へのメッセージ - 共生社会の創造に向けて - (全5回)

毎年一つのテーマをとりあげ、埼玉大学で行われている様々な研究を紹介する講座を開催しています。

第1回	5月11日(土) 14時～16時10分	社会保障と負担の分かち合い - 「全世代型社会保障」「異次元の少子化対策」は希望をもたらすのか - 高 端 正幸(大学院人文社会科学研究所・准教授)
第2回	5月25日(土) 14時～16時	運動するタンパク質のつながりから知る・学ぶ 川村 隆三(大学院理工学研究所・准教授)
第3回	6月8日(土) 14時～16時	人と協働するロボット - 自動走行車椅子を中心として - 小林 貴訓(大学院理工学研究所・教授)
第4回	6月22日(土) 14時～16時	理想郷を目指した若者と共同体 - 農村への帰還運動から考える - 市川 康夫(大学院人文社会科学研究所・准教授)
第5回	7月6日(土) 14時～16時10分	障害の観点から考える共生社会づくり 山中 冴子(教育学部・准教授)

※各回、13時30分開場。 ※手話通訳が必要な方は事前にお知らせください。未就学児のご入場はご遠慮ください。

※オンラインでの受講も可能です。詳細は同大学ホームページをご覧ください。HP [埼玉大学連続市民講座](#) 検索

会場 埼玉大学 全学講義棟 1号館 3階(下大久保) **共催** 読売新聞さいたま支局

定員・費用 各回300人(当日先着順)・無料 **問合せ** 埼玉大学総務部広報渉外課 ☎858・9213 ☎858・9057

